

山中・山東 東京同窓会ニュース No.1 <2008年5月28日配信>

発行 山形中学・山形東高東京同窓会
http://www.uzen33.net/ E-mail:admin.uzen33@gmail.com



山形中学・山形東高東京同窓会の皆様 こんにちは

爽やかな5月、風薫る5月にはじめて・・・第1回のニュースです。
東京同窓会便り56号は皆様のお手元に届いておりますでしょうか？
東京同窓会では皆さまへの情報発信の方法として、従来の年2回の会報の
配布の他に、今後、ML登録会員の皆様に随時インターネットで、ニュースの
配信を行う事になりました。
今回は記念すべき第1回のニュース配信です。どうぞ宜しくお願い致します。

--<目次>-----

- [1] [総会・記念講演会・交歓会 \(6/20\) のご案内](#)
- [2] [同窓会便り56号の発行](#)
- [3] [会費納入のお願い](#)
- [4] [その他](#)

◆ その1 ◆ 総会・記念講演会・交歓会 (6/20) のご案内

今年度の総会・記念講演会・交歓会は6月20日に下記の要領で開催されます。
会員の皆様、お誘い合わせの上、多数のご出席・ご参加お待ちしております。

- 開催日：20年6月20日(金) 18:00～
- 場所：日本プレスセンター講堂(東京都千代田区内幸町2-2-1)
- ①総会 18:00～18:50
- ②講演会 19:00～20:00
講師 佐々木元(東高30回:東翔会)
NHKエンタープライズ〔株〕エグゼクティブプロデューサー
演題「私の南極大紀行」
- ③交歓会 20:00～21:00(会費6000円)
レストラン「アラスカ」にて
- 申込：6月5日まで同封葉書(同窓会便り) or FAX or メールにて

開催案内↓
[開催案内](#)

佐々木元氏はNHKTV日曜19:30「ダーウィンが来た」の番組総括制作者。
南極には行ったり来たりと数年間にわたる取材で、数多くの貴重な経験・体験を
しているそうです。NHK内部でも、佐々木氏の話は面白いと評判だそうです。
ので、20日は、南極という未知の珍しい世界が、佐々木氏によって私たちの前に
どのように展開されていくのか、今からとても楽しみです。乞うご期待!!

◆ その2 ◆ 同窓会便り56号の発行

5月1日発行の同窓会便り56号お手元に配布されましたか？



表紙は勿論、中身も16ページと大変充実したものになっています。水芭蕉・五色沼・彼方に月山・・・の表紙に、東京に長く住んでいる私はなんだか心が洗われ、魂が救われるような気がしました。

届いてない方や住所が変更になった方は東京同窓会までご一報下さい。

同窓会HPから、会報のPDFファイル（52号以降）の閲覧/ダウンロード可能です。（51号以前のものも順次見られるようにしていく予定です。）

[同窓会便り](#)

◆ その3 ◆ 会費納入のお願い

東京同窓会は会員の皆さまからの年額3000円の会費によって運営されていますが、残念ながら年ごとに会費収入が減少の傾向にあります。会の今後の活動のため、会費納入につきご理解・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

◎◎会費納入の方法◎◎

■振込は、会報に同封の振込用紙を使用します。

■今年度より、いつでもどこでも、お近くのコンビニエンスストアからの振り込みが可能になりました。（振り込み手数料は無料です。）

■3,000円以上に金額を訂正される場合は、直接ゆうちょ銀行窓口にて金額訂正の後に、お振込み願います。

[会費納入のお願い](#)

◆ その4 ◆ その他

東京同窓会ホームページ（HP）は、もうご覧になっていただけましたでしょうか？

→ <http://www.uzen33.net/>

先日、HPの運用本格化につきまして案内をお出ししましたが、内容がかなり充実してきました。さまざまなコンテンツを取り揃えておりますので、是非ご覧になって下さい。

また、HPに加え、東京同窓会メーリングリスト（ML）を用意しております。このMLを用いて、ニュース配信も随時行うことになりました。

さらに、ML登録者間で各種連絡や意見交換等にも用いることが出来ますので、皆さまMLをご自由にご活用下さい。

[メーリングリスト](#)

→ [ML 投稿アドレス：uzen33@yahoogroups.jp](mailto:uzen33@yahoogroups.jp)

+.....+
皆様、第1回のニュース配信、お読みになって如何でしたでしょうか？
スタッフ一同の初めての配信の慣れない作業に戸惑っている姿がお見通しでは。
お気づきの点が有りましたら、次回の配信をより良くする為にご意見を寄せ下さい。
お見苦しい点もあったと思いますが、スタッフ一同頑張っておりますので、次号を楽しみにして下さい。（S・T記）
+.....+